



1,891人のランナーが快走!

第15回

萩・石見空港マラソン全国大会



10月16日(日)、第15回萩・石見空港マラソン全国大会が開催され、全国各地から集結した1,891人のランナーが心地よい汗を流しました。

今大会も開会式や表彰式は行わず、スタートも密を避けるために50人ずつ時間差を置き、競技中以外ではマスクを着用するなど、新型コロナウイルス感染対策を行なったうえでの開催となりました。

県立万葉公園をスタート・フィニッシュ地点としてハーフマラソンと10kmのコースが設定され、いずれも空港滑走路がコースに組み込まれています。澄み切った秋晴れのもと、ランナーは壮大な滑走路を駆け抜けました。

また、親子で空港滑走路を走るファミリーの部では、普段は入ることのできない滑走路を、大人も子どもも笑顔で走っていました。



今年もみんなに会えて
うれしかったビュン!

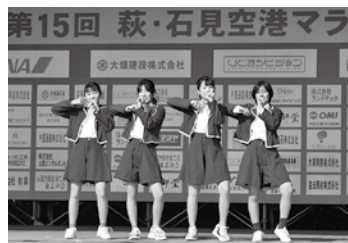


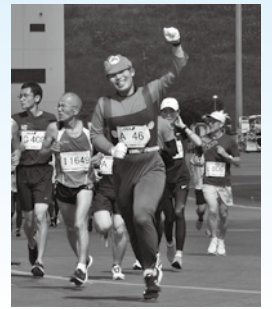
賑わいを見せた「太陽の広場」

大会会場の「太陽の広場」には販売ブースや飲食ブースなどが並び、ステージでは石見神楽の上演や益田を応援するアイドルグループ「Precious (プレシャス)」のパフォーマンスが会場を盛り上げました。



楽しんでもらえて
よかったビュン!





高校生カメラマンに、ランナーも思わずいい笑顔！



滑走路での撮影に、益田高校写真部が初参加！



ご協力ありがとうございました

大会が無事成功するよう支えてくださったサポートスタッフの皆さん、沿道で手を振って応援して下さった皆さん、本大会の運営にあたり、たくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。



スポーツクルー



スポーツ振興くじ助成事業

萩・石見空港マラソン全国大会公式ページ
(第15回大会の結果を公開しています)

